

新しい時代に向けて同窓会始動!

●浦高同窓会常任理事会を終えて!

昨18日は冷たい雨、所によっては雪の一日でしたが、各地でセンター試験が行われ熱い一日を過ごした受験生たちも多かったのではないのでしょうか。浦和高校もセンター試験会場となり、多くの生徒たちが受験したようです。そんな受験生に負けず熱い協議をしたのが、**浦高同窓会常任理事会**でした。

午後2時からの常任理事会は、冒頭に木村恵司会長(高17回)、小島克也校長(高30回)の挨拶から始まりました。

木村会長「年末年始はラグビー部の生徒たちのお陰で暑い日々を過ごした方も多いのではないのでしょうか。1・2回戦と勝ち進み、3回戦では優勝した桐蔭学園に次々とトライを決められましたが、最後まで諦めずに1トライを決めてくれました。新年の経済界の集まりでも、多くの方々から浦高ラグビー部の活躍を評価いただき嬉しく思っています。さて、本日は新しい時代に向けての役員人事をはじめ3つの議案を提案しますので慎重審議をいただきたい」

小島校長「本年もよろしくお願い申し上げます。高校ラグビー花園大会では多くの方々への応援をいただきありがとうございました。特に関西浦高会の皆様には現地で様々な手配をいただきありがとうございました。大会運営者も浦高応援団の多さに驚いていたという話を伺っています。現在、特別講演会には2,500万円の寄附が寄せられていますが、まだ400万円程度不足しているようですので、これからもグッズの購入や寄附をお願いいたします。次に校庭の人工芝化についても、ふるさと納税を活用して230名から1,400万円の寄附をいただいておりますが、まだ目標額には遠い状況です。こちらでもどうぞよろしくお願い申し上げます。最後に、本日はセンター試験が浦高を会場として行われておりますが、年末年始に花園へ応援に行った生徒達もメリハリをつけて臨んでくれていると思います。3年生の皆さんには浦高の『尚文昌武』の結実を見せてもらいたいと願っています」

お二人の挨拶が済み3つの議事が審議されました。

■第1号議案 令和2年度の役員人事について

浦高同窓会では、正副会長、常任理事、監事、理事などの役員任期が2年となっており、4月から始まる令和2年度・3年度の新たな役員を決める必要があります。2期4年務められた木村会長が退任を申し出られて、正副会長会議で議論された新たな会長等役員案が披露されました。浦高同窓会も令和2年度中には法人化を実現するための新たな体制を考えての役員案、今後、4月の理事会等での審議を経て6月の総会で役員が決まります。

■第2号議案 特定資産設立について

今後、同窓会が行う大きな事業として5年後の母校創立130周年記念事業、さらに母校の環境整備など母校支援のために、令和2年度予算の中に特定資産を創設しようというもので、今後の予算案に繁栄されていきます。

■第3号議案 法人化小委員会の検討について

昨年度総会において承認をいただいている同窓会の法人化について、定款案を法人化委員会や常任理事会で検討・修正し、パブリックコメント等を踏まえて提案された最終案です。この最終案で理事会や総会で承認を得ていくことになります。

◇ ◇

続いて報告事項が3つ。

(1) 浦高同窓会ビジネス人材ネットワークの状況

様々な分野で働いている浦高OBのネットワークを構築するために始まった取り組み、最初は商社の人たちのネットワークづくりということで、3月6日に都内で会合がスタートします。

(2) 同窓会名簿発行に際しての誓約書について

同窓会名簿の悪用を防ぐために、購入者に対して情報漏洩に関する誓約書を取るというものです。

(3) 今後の日程

- 2月8日(土) 第12回地域職域同窓会責任者会議
- 2月28日(金) 理事推薦最終締切
- 3月13日(金) 同窓会入会式
- 3月14日(土) 卒業式
- 4月8日(水) 入学式
- 4月19日(日) 常任理事会、理事会
- 4月下旬 会報『麗和』発送
- 6月7日(日) 総会〔プリランテ武蔵野〕

◇ ◇

約2時間の会議でしたが、26名の役員で各議案についての熱心な審議が行われました。閉会後は、ラグビー部特別後援会の不足を補うために応援グッズの販売が行われ、私も1セット購入してきました。



旗とタオルが1セットで1,000円です。